

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2023年11月24日まで（2013年12月9日設定）	
運用方針	<p>米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、米国の株式に実質的な投資を行い、株式については、S & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。マザーファンド受益証券の組入比率は高位を維持することを基本とします。マザーファンドにおける対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用して株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。</p> <p>実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり等を定量的に捉えて、為替ヘッジ比率を調整します。この調整により為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざします。また、外国為替予約取引等の運用にあたっては、シティグループ・ファースト・インベストメント・マネジメント・リミテッドに運用の指図に関する権限を委託します。</p> <p>マザーファンドにおける株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント(UK)リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。</p>	
主要運用対象	ベビーファンド	米国配当成長株マザーファンド受益証券を主要投資対象とします。なお、米国の株式等に直接投資することがあります。
	マザーファンド	米国の株式を主要投資対象とします。
主な組入制限	ベビーファンド	株式への実質投資割合に制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合に制限を設けません。
	マザーファンド	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。
分配方針	経費等控除後の配当等収益および売買益（評価益を含みます。）等の全額を分配対象額とし、分配金額は、基準価額水準、市況動向等を勘案して委託会社が決定します。ただし、分配対象収益が少額の場合には分配を行わないことがあります。	

※当ファンドは、課税上、株式投資信託として取り扱われます。
 ※公募株式投資信託は税法上、「NISA（少額投資非課税制度）」およびジュニアNISA（未成年者少額投資非課税制度）」の適用対象です。
 詳しくは販売会社にお問い合わせください。

運用報告書（全体版）

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド <為替アクティブヘッジ>

愛称：ザ・レジェンド

第6期（決算日：2016年11月24日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、お手持ちの「三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>」は、去る11月24日に第6期の決算を行いました。ここに謹んで運用状況をご報告申し上げます。

今後とも引き続きお引き立て賜りますようお願い申し上げます。



三菱UFJ国際投信

東京都千代田区有楽町一丁目12番1号
 URL:<http://www.am.mufg.jp/>

本資料の記載内容に関するお問い合わせ先

お客さま専用フリーダイヤル TEL. 0120-151034

(9:00~17:00、土・日・祝日・12月31日~1月3日を除く)

お客さまのお取引内容につきましては、お取り扱いの販売会社にお尋ねください。

◆目次

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>のご報告

◇最近5期の運用実績	1
◇当期中の基準価額と市況等の推移	2
◇運用経過	3
◇今後の運用方針	7
◇1万口当たりの費用明細	8
◇売買及び取引の状況	9
◇株式売買比率	9
◇利害関係人との取引状況等	9
◇組入資産の明細	10
◇投資信託財産の構成	10
◇資産、負債、元本及び基準価額の状況	11
◇損益の状況	11
◇分配金のお知らせ	12
◇お知らせ	12

マザーファンドのご報告

◇米国配当成長株マザーファンド	13
-----------------	----

本資料の表記にあたって

- ・原則として、各表の数量、金額の単位未満は切捨て、比率は四捨五入で表記しておりますので、表中の個々の数字の合計が合計欄の値とは一致しないことがあります。ただし、単位未満の数値については小数を表記する場合があります。
- ・一印は組入れまたは売買がないことを示しています。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額			(参考指数)		株式組入比率	株式先物比率	投資信託証券組入比率	純資産総額
	(分配)	税金	み	期	中				
	円	円	騰	騰	騰	%	%	%	百万円
2期(2014年11月25日)	11,251	1,000				97.0	—	1.7	1,312
3期(2015年5月25日)	11,456	50				95.8	—	1.7	2,180
4期(2015年11月24日)	11,380	0	△	0.7		95.3	—	1.7	1,776
5期(2016年5月24日)	10,899	0	△	4.2		95.3	—	1.9	1,631
6期(2016年11月24日)	11,672	200				96.7	—	1.7	1,673

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 基準価額動向の理解に資するため、参考指数を掲載しておりますが、当ファンドのベンチマークではありません。

(注) S & P 5 0 0 配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 5 0 0 構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 5 0 0 配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's®およびS&P®はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones®はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 5 0 0 配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		(参 考 指 数) S & P 5 0 0 配 当 貴 族 指 数		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首) 2016年5月24日	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	%
	10,899	—	13,156.81	—	95.3	—	1.9
5月末	11,273	3.4	13,624.85	3.6	95.5	—	1.9
6月末	10,710	△1.7	12,717.09	△3.3	95.8	—	2.0
7月末	11,501	5.5	13,442.13	2.2	95.1	—	2.1
8月末	11,509	5.6	13,258.98	0.8	95.4	—	2.0
9月末	10,824	△0.7	12,647.49	△3.9	95.6	—	2.0
10月末	10,684	△2.0	12,608.94	△4.2	95.5	—	1.9
(期 末) 2016年11月24日	11,872	8.9	14,061.37	6.9	96.7	—	1.7

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは親投資信託を組み入れますので、「株式組入比率」、「株式先物比率」、「投資信託証券組入比率」は実質比率を記載しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

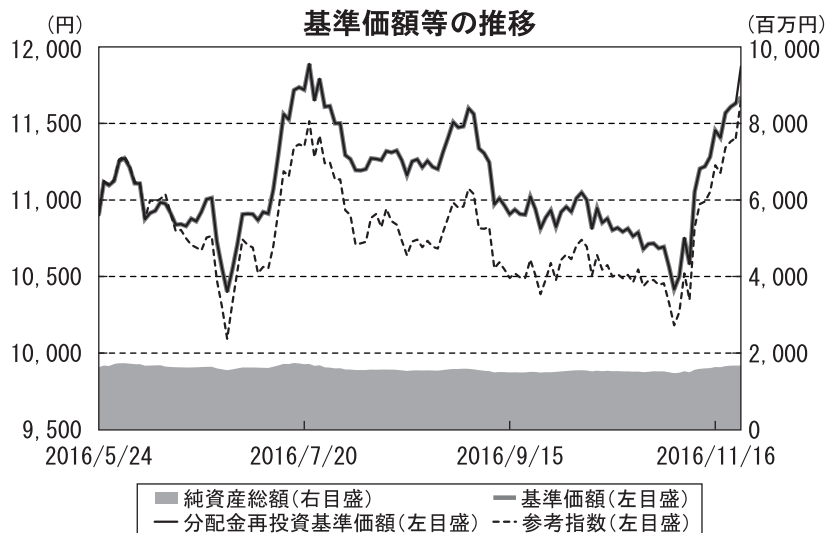
運用経過

当期中の基準価額等の推移について

(第6期：2016/5/25～2016/11/24)

基準価額の動き

基準価額は期首に比べ8.9%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。



- ・分配金再投資基準価額は、収益分配金（税込み）を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンドの運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。
- ・実際のファンドにおいては、分配金を再投資するかどうかについては、お客さまがご利用のコースにより異なり、また、ファンドの購入価額により課税条件も異なるため、お客さまの損益の状況を示すものではない点にご留意ください。

基準価額の主な変動要因

上昇要因

- ・為替市況で米ドルが対円で上昇したことに加え、米国株式市況（米ドルベース）が上昇したことなどが、基準価額の上昇要因となりました。
- ・為替アクティブヘッジ戦略について、円高・米ドル安局面で主として2016年6月上旬から7月上旬と8月前半に為替ヘッジをしていたことがプラスに寄与しました。

投資環境について

(第6期：2016/5/25～2016/11/24)

◎米国株式市況

- ・期首から2016年6月半ばにかけて、原油価格の上昇や米利上げ観測の後退を受けて堅調に推移しました。6月後半には、英国の国民投票でEU（欧州連合）離脱派が勝利したことを背景に大幅下落したものの、グローバル経済への影響は限定的なものにとどまるとの見方が広がり株価は上昇に転じました。
- ・その後は、早期利上げ観測の高まりや大統領選をめぐる政治的不透明感などが嫌気されて下落しましたが、大統領選挙後は、トランプ次期大統領の政策に対する期待が高まり上昇に転じました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて2.9%円安・米ドル高となりました。

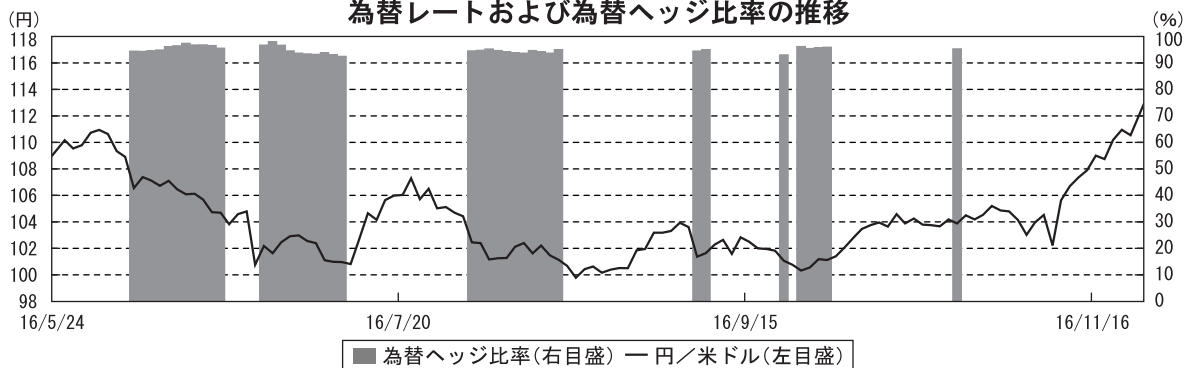
当該投資信託のポートフォリオについて

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・主要投資対象である米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、株式については、S&P500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行うとともに、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動などを定量的に捉えて、機動的に為替ヘッジ比率の調整を行いました。
- ・為替アクティブヘッジ戦略については、円高・米ドル安局面で主として2016年6月上旬から7月上旬と8月前半に為替ヘッジをしていたことがプラスに寄与しました。
- ・なお、為替ヘッジによる要因を除いた詳細な基準価額の変動要因については、当ファンドの主要投資対象であるマザーファンドの項で説明します。

(ご参考)

為替レートおよび為替ヘッジ比率の推移



(注) 為替ヘッジ比率は、実質的にファンドが保有する米ドル建て資産（按分後）に対する米ドル売建比率を簡便的に算出したものです。

<米国配当成長株マザーファンド>

基準価額は期首に比べ7.0%の上昇となりました。

- ・ S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式（REIT（不動産投資信託証券）を含む）を主要投資対象とし、ベンチマーク（S & P 5 0 0 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース））に連動する投資成果をめざして、運用を行いました。

【ベンチマークとの比較】

ベンチマークは6.9%の上昇となったため、カイ離は0.1%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・ 期中、ファンドの資産をほぼ全額 S & P 5 0 0 配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・ 効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金などを若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ ファンドとベンチマークの値動きや、推定トラッキングエラーなどについてモニターし、独自開発システムを活用してベンチマークとの連動性を高めるよう努めました。
- ・ 保有銘柄については、トランプ次期大統領のインフラ投資拡大策に対する期待が高まったことなどから「NUCOR CORP」（鉄鋼メーカー）などが上昇しました。

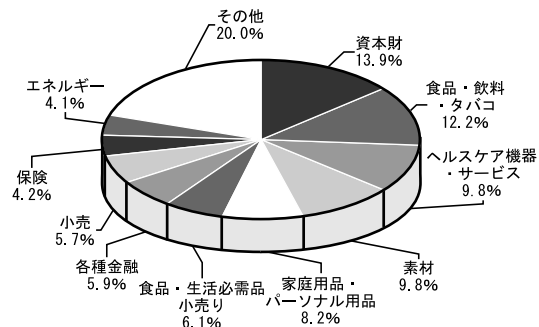
◎その他の要因

- ・ 売買コスト、保管料等がファンドのパフォーマンスにマイナスに影響しました。

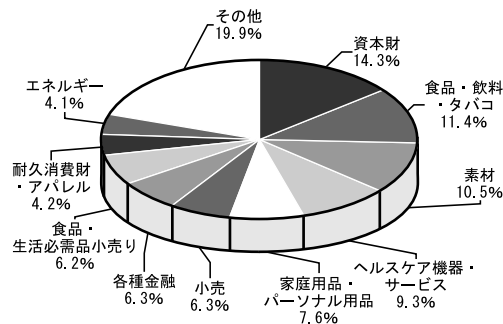
（ご参考）

組入上位10業種

期首（2016年5月24日）



期末（2016年11月24日）

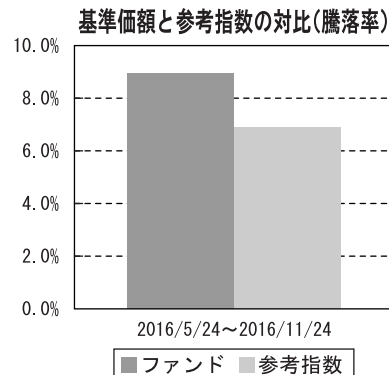


（注）比率は現物株式評価額に対する割合です。

（注）REITを含めて表示しています。

当該投資信託のベンチマークとの差異について

- ・当ファンドは運用の目標となるベンチマークを設けておりません。右記のグラフは当ファンド（ベビーファンド）の基準価額と参考指数の騰落率との対比です。
- ・参考指数はS & P 500 配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）です。



- ・ファンドの騰落率は分配金込みで計算しています。

分配金について

収益分配金につきましては、基準価額水準、市況動向、分配対象額の水準等を勘案し、次表の通りとさせていただきます。収益分配に充てなかった利益（留保益）につきましては、信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づいて運用します。

【分配原資の内訳】

（単位：円、1万口当たり、税込み）

項 目	第6期
	2016年5月25日～2016年11月24日
当期分配金 (対基準価額比率)	200 1.685%
当期の収益	136
当期の収益以外	63
翌期繰越分配対象額	1,672

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

今後の運用方針

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

- ・米国配当成長株マザーファンド受益証券への投資を通じて、株式については、S & P 500 配当貴族指数構成銘柄への投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。また、実質組入外貨建資産については、為替変動や市場全体のリスクの高まり、金利変動などを定量的に捉えて、為替ヘッジ比率の調整を行い、為替変動による影響の緩和や為替差益の獲得をめざす方針です。

<米国配当成長株マザーファンド>

- ・S & P 500 配当貴族指数構成銘柄について指数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年5月25日～2016年11月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	99	0.895	(a) 信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率× (期中の日数÷年間日数)
(投 信 会 社)	(48)	(0.434)	ファンドの運用・調査、受託会社への運用指図、基準価額の算出、目論見書等の作成等の対価
(販 売 会 社)	(48)	(0.434)	交付運用報告書等各种書類の送付、顧客口座の管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(3)	(0.027)	ファンドの財産の保管および管理、委託会社からの運用指図の実行等の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	0	0.001	(b) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(株 式)	(0)	(0.001)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(c) 有 価 証 券 取 引 税	0	0.000	(c) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(株 式)	(0)	(0.000)	
(投 資 信 託 証 券)	(0)	(0.000)	
(d) そ の 他 費 用	4	0.032	(d) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(1)	(0.011)	有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.002)	ファンドの決算時等に監査法人から監査を受けるための費用
(そ の 他)	(2)	(0.019)	信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	103	0.928	
期中の平均基準価額は、11,083円です。			

(注) 期中の費用(消費税等のかかるものは消費税等を含む)は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 売買委託手数料、有価証券取引税およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2016年5月25日～2016年11月24日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
米国配当成長株マザーファンド	千口 234,352	千円 308,200	千口 263,926	千円 353,900

○株式売買比率

(2016年5月25日～2016年11月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	当期
	米国配当成長株マザーファンド
(a) 期中の株式売買金額	3,208,324千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,010,736千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.17

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年5月25日～2016年11月24日)

利害関係人との取引状況

<三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>>

該当事項はございません。

<米国配当成長株マザーファンド>

区分	買付額等 A	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$	売付額等 C	うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$
			%			%
為替直物取引	百万円 370	百万円 288	77.8	百万円 1,831	百万円 1,629	89.0

平均保有割合 8.5%

※平均保有割合とは、親投資信託の残存口数の合計に対する当該ベビーファンドの親投資信託所有口数の割合。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年11月24日現在)

親投資信託残高

銘 柄	期首(前期末)	当 期 末	
	口 数	口 数	評 価 額
	千口	千口	千円
米国配当成長株マザーファンド	1,204,539	1,174,965	1,669,508

マザーファンドの組入資産の明細につきましては、マザーファンド頁をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2016年11月24日現在)

項 目	当 期 末	
	評 価 額	比 率
	千円	%
米国配当成長株マザーファンド	1,669,508	90.6
コール・ローン等、その他	173,369	9.4
投資信託財産総額	1,842,877	100.0

(注) 米国配当成長株マザーファンドにおいて、期末における外貨建純資産(19,357,314千円)の投資信託財産総額(19,432,872千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.43円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年11月24日現在)

項 目	当 期 末
	円
(A) 資産	4,664,221,197
コール・ローン等	58,970,211
米国配当成長株マザーファンド(評価額)	1,669,508,558
未収入金	2,935,742,428
(B) 負債	2,990,750,438
未払金	2,938,705,991
未払収益分配金	28,674,259
未払解約金	9,104,400
未払信託報酬	14,239,015
未払利息	85
その他未払費用	26,688
(C) 純資産総額(A-B)	1,673,470,759
元本	1,433,712,950
次期繰越損益金	239,757,809
(D) 受益権総口数	1,433,712,950口
1万口当たり基準価額(C/D)	11,672円

<注記事項>

①期首元本額	1,496,869,074円
期中追加設定元本額	253,905,788円
期中一部解約元本額	317,061,912円
また、1口当たり純資産額は、期末1.1672円です。	

②分配金の計算過程

項 目	2016年5月25日～ 2016年11月24日
費用控除後の配当等収益額	15,960,573円
費用控除後・繰越欠損金補填後の有価証券売買等損益額	53,833,281円
収益調整金額	116,847,029円
分配準備積立金額	81,791,185円
当ファンドの分配対象収益額	268,432,068円
1万口当たり収益分配対象額	1,872円
1万口当たり分配金額	200円
収益分配金金額	28,674,259円

③「米国配当成長株マザーファンド」の信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、信託財産に属する同親投資信託の信託財産の純資産総額に対し年10,000分の40以内の率を乗じて得た額、および当ファンドの信託財産の運用の指図に係る権限の全部または一部を委託するために要する費用として、当ファンドの信託財産の純資産総額に対し年10,000分の20以内の率を乗じて得た額を委託者報酬の中から支弁しております。

○損益の状況 (2016年5月25日～2016年11月24日)

項 目	当 期
	円
(A) 配当等収益	△ 8,374
受取利息	183
支払利息	△ 8,557
(B) 有価証券売買損益	149,945,603
売買益	340,324,824
売買損	△190,379,221
(C) 信託報酬等	△ 14,276,503
(D) 当期損益金(A+B+C)	135,660,726
(E) 前期繰越損益金	15,924,313
(F) 追加信託差損益金	116,847,029
(配当等相当額)	(115,880,267)
(売買損益相当額)	(966,762)
(G) 計(D+E+F)	268,432,068
(H) 収益分配金	△ 28,674,259
次期繰越損益金(G+H)	239,757,809
追加信託差損益金	116,847,029
(配当等相当額)	(116,267,617)
(売買損益相当額)	(579,412)
分配準備積立金	122,910,780

(注) (B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
(注) (C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。
(注) (F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

○分配金のお知らせ

1 万円当たり分配金 (税込み)	200円
------------------	------

◆分配金は決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◆分配金を再投資される方のお手取分配金は、2016年11月24日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰り入れて再投資いたしました。

◆課税上の取り扱い

- ・分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により、課税扱いとなる「普通分配金」と、非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」に分かれます。
- ・分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は、全額が普通分配金となります。分配後の基準価額が個別元本を下回る場合には、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）となり、残りの額が普通分配金となります。
- ・元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。
- ・個人受益者が支払いを受ける収益分配金のうち普通分配金については配当所得として課税され、原則として、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%）の税率で源泉徴収（申告不要）されます。確定申告を行い、総合課税・申告分離課税を選択することもできます。

※法人受益者に対する課税は異なります。

※課税上の取扱いの詳細については、税務専門家等にご確認されることをお勧めします。

※税法が改正された場合等には、上記内容が変更になることがあります。

※NISAおよびジュニアNISAをご利用の場合、毎年、一定額の範囲で新たに購入した公募株式投資信託などから生じる配当所得および譲渡所得が一定期間非課税となります。

*三菱UFJ国際投信では本資料のほかに当ファンドに関する情報等の開示を行っている場合があります。詳しくは、取り扱い販売会社にお問い合わせいただくか、当社ホームページ (<http://www.am.mufg.jp/>) をご覧ください。

【お 知 ら せ】

2014年1月1日から、2037年12月31日までの間、普通分配金並びに解約時又は償還時の差益に対し、所得税15%に2.1%の率を乗じた復興特別所得税が付加され、20.315%（所得税15%、復興特別所得税0.315%、地方税5%（法人受益者は15.315%の源泉徴収が行われます。）の税率が適用されます。

米国配当成長株マザーファンド

《第6期》決算日2016年11月24日

[計算期間：2016年5月25日～2016年11月24日]

「米国配当成長株マザーファンド」は、11月24日に第6期の決算を行いました。
以下、法令・諸規則に基づき、当マザーファンドの第6期の運用状況をご報告申し上げます。

運 用 方 針	米国の株式を主要投資対象とし、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）に連動する投資成果をめざして運用を行います。 株式の組入比率は原則として高位を保ちます。 対象インデックスとの連動を維持するため、先物取引等を利用し株式の実質投資比率が100%を超える場合があります。 組入外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行いません。 株式等の運用にあたっては、UBSアセット・マネジメント（UK）リミテッドに運用指図に関する権限を委託します。
主 要 運 用 対 象	米国の株式を主要投資対象とします。
主 な 組 入 制 限	株式への投資割合に制限を設けません。外貨建資産への投資割合に制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額		S & P 500配当貴族指数		株 式 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 書 組 入 比 率	純 資 産 額
	期 騰 落	中 率	期 騰 落	中 率				
	円	%	(配当込み、円換算ベース)	%	%	%	%	百万円
2期(2014年11月25日)	13,336	29.6	13,309.04	29.5	99.3	—	1.8	10,393
3期(2015年5月25日)	14,088	5.6	14,030.66	5.4	97.2	—	1.8	25,918
4期(2015年11月24日)	14,169	0.6	14,076.90	0.3	97.2	—	1.8	22,308
5期(2016年5月24日)	13,274	△ 6.3	13,156.81	△ 6.5	97.3	—	1.9	19,421
6期(2016年11月24日)	14,209	7.0	14,061.37	6.9	96.9	—	1.7	19,390

(注) S & P 500配当貴族指数とは、S & Pダウ・ジョーンズ・インデックスLLCが算出・公表しているS & P 500構成銘柄の中から25年間連続増配している企業を抽出し、算出している株価指数です。なお、S & P 500配当貴族指数（配当込み、円換算ベース）は、S & P 500配当貴族指数（配当込み、米ドルベース）をもとに、委託会社が計算したものです。S & P 500配当貴族指数はS&P Dow Jones Indices LLC（「SPDJI」）の商品であり、これを利用するライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社に付与されています。Standard & Poor's[®]およびS&P[®]はStandard & Poor's Financial Services LLC（「S&P」）の登録商標で、Dow Jones[®]はDow Jones Trademark Holdings LLC（「Dow Jones」）の登録商標であり、これらの商標を利用するライセンスがSPDJIに、特定目的での利用を許諾するサブライセンスが三菱UFJ国際投信株式会社にそれぞれ付与されています。当ファンドは、SPDJI、Dow Jones、S&Pまたはそれぞれの関連会社によってスポンサー、保証、販売、または販売促進されているものではなく、これら関係者のいずれも、かかる商品への投資の妥当性に関するいかなる表明も行わず、S & P 500配当貴族指数の誤り、欠落、または中断に対して一切の責任も負いません。

(注) 外国の指数は、基準価額への反映に合わせて前営業日の値を使用しております。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額		S & P 5 0 0 配当貴族指数	株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	投 資 信 託 証 組 入 比 率
	騰 落 率	騰 落 率	騰 落 率			
(期 首)	円	%	%	%	%	%
2016年5月24日	13,274	—	13,156.81	—	97.3	1.9
5月末	13,744	3.5	13,624.85	3.6	97.4	1.9
6月末	12,837	△3.3	12,717.09	△3.3	97.2	2.1
7月末	13,569	2.2	13,442.13	2.2	97.1	2.2
8月末	13,392	0.9	13,258.98	0.8	97.3	2.0
9月末	12,782	△3.7	12,647.49	△3.9	97.3	2.0
10月末	12,745	△4.0	12,608.94	△4.2	97.5	1.9
(期 末)						
2016年11月24日	14,209	7.0	14,061.37	6.9	96.9	1.7

(注) 騰落率は期首比。

(注) 「株式先物比率」は買建比率－売建比率。

○運用経過

●当期中の基準価額等の推移について

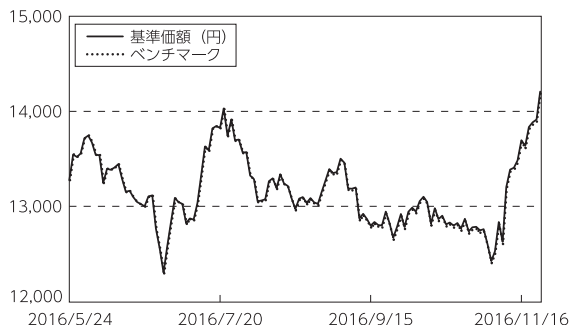
◎基準価額の動き

基準価額は期首に比べ7.0%の上昇となりました。

◎ベンチマークとの差異

ファンドの騰落率は、ベンチマークの騰落率(6.9%)を0.1%上回りました。

基準価額の推移



(注) ベンチマークは期首の値をファンド基準価額と同一になるよう指数化しています。

●投資環境について

◎米国株式市況

- ・期首から2016年6月半ばにかけて、原油価格の上昇や米利上げ観測の後退を受けて堅調に推移しました。6月後半には、英国の国民投票でEU(欧州連合)離脱派が勝利したことを背景に大幅下落したものの、グローバル経済への影響は限定的なものにとどまるとの見方が広がり株価は上昇に転じました。
- ・その後は、早期利上げ観測の高まりや大統領選をめぐる政治的不透明感などが嫌気されて下落しましたが、大統領選挙後は、トランプ次期大統領の政策に対する期待が高まり上昇に転じました。

◎為替市況

- ・為替市況は、期首と比べて2.9%円安・米ドル高となりました。

●当該投資信託のポートフォリオについて

- ・S & P 5 0 0 配当貴族指数に採用されている株式(REIT(不動産投資信託証券)を含む)を主要投資対象とし、ベンチマーク(S & P 5 0 0 配当貴族指数(配当込み、円換算ベース))に連

動する投資成果をめざして、運用を行いました。

- 当該投資信託のベンチマークとの差異について
ベンチマークは6.9%の上昇となったため、カイ
離は0.1%程度となりました。

◎組入比率要因

- ・期中、ファンドの資産をほぼ全額S & P 5 0 0
配当貴族指数構成銘柄へ投資しました。
- ・効率的に運用を行うため、円貨、外貨現金など
を若干保有しました。

◎銘柄選択要因

- ・ファンドとベンチマークの値動きや、推定ト
ラッキングエラーなどについてモニターし、独
自開発システムを活用してベンチマークとの連
動性を高めるよう努めました。

- ・保有銘柄については、トランプ次期大統領のイ
ンフラ投資拡大策に対する期待が高まったこと
などから「NUCOR CORP」(鉄鋼メーカー)などが
上昇しました。

◎その他の要因

- ・売買コスト、保管料等がファンドのパフォー
マンスにマイナスに影響しました。

◎今後の運用方針

- ・S & P 5 0 0配当貴族指数構成銘柄について指
数構成比率に応じて投資を行い、同指数の値動
きに連動する投資成果をめざす方針です。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2016年5月25日～2016年11月24日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	円 0 (0) (0)	% 0.001 (0.001) (0.000)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 有価証券等の売買時に取引した証券会社等に支払われる手数料
(b) 有 価 証 券 取 引 税 (株 式) (投 資 信 託 証 券)	0 (0) (0)	0.000 (0.000) (0.000)	(b) 有価証券取引税＝期中の有価証券取引税÷期中の平均受益権口数 有価証券の取引の都度発生する取引に関する税金
(c) そ の 他 費 用 (保 管 費 用) (そ の 他)	4 (2) (2)	0.030 (0.012) (0.018)	(c) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 有価証券等を海外で保管する場合、海外の保管機関に支払われる費用 信託事務の処理等に要するその他諸費用
合 計	4	0.031	
期中の平均基準価額は、13,178円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額(円未満の端数を含む)を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2016年5月25日～2016年11月24日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	アメリカ	百株 1,399 (481)	千アメリカドル 9,592 (-)	百株 2,722	千アメリカドル 20,663

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は株式分割・増資割当および合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

投資信託証券

銘 柄		買 付		売 付	
		口 数	金 額	口 数	金 額
外 国	アメリカ	千口	千アメリカドル	千口	千アメリカドル
	HCP INC	9	285	14	548
	QUALITY CARE PROPERTIES	— (18)	— (—)	18	250
	小 計	9 (18)	285 (—)	32	799

(注) 金額は受渡代金。

(注) ()内は分割・合併および償還等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2016年5月25日～2016年11月24日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	3,208,324千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	18,010,736千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	0.17

(注) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

○利害関係人との取引状況等

(2016年5月25日～2016年11月24日)

利害関係人との取引状況

区 分	買付額等 A			売付額等 C		
	うち利害関係人 との取引状況B	$\frac{B}{A}$		うち利害関係人 との取引状況D	$\frac{D}{C}$	
為替直物取引	百万円 288	% 77.8	百万円 1,831	百万円 1,629	% 89.0	

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人であり、当ファンドに係る利害関係人とは三菱東京UFJ銀行、三菱UFJ信託銀行です。

○組入資産の明細

(2016年11月24日現在)

外国株式

銘柄	期首(前期末)		当 期 末		業 種 等
	株 数	株 数	評 価 額		
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円	
ABBOTT LABORATORIES	809	821	3,200	359,883	ヘルスケア機器・サービス
AUTOMATIC DATA PROCESSING	397	378	3,658	411,302	ソフトウェア・サービス
AFLAC INC	527	473	3,394	381,587	保険
AIR PRODUCTS & CHEMICALS INC	241	246	3,466	389,694	素材
BECTON DICKINSON AND CO	224	192	3,248	365,224	ヘルスケア機器・サービス
CR BARD INC	173	151	3,190	358,664	ヘルスケア機器・サービス
COCA-COLA CO/THE	804	780	3,207	360,612	食品・飲料・タバコ
CHEVRON CORP	351	329	3,659	411,469	エネルギー
CARDINAL HEALTH INC	413	438	3,096	348,148	ヘルスケア機器・サービス
COLGATE-PALMOLIVE CO	517	467	3,083	346,657	家庭用品・パーソナル用品
TARGET CORP	435	486	3,815	428,998	小売
DOVER CORP	531	481	3,477	390,933	資本財
EXXON MOBIL CORP	409	381	3,318	373,101	エネルギー
EMERSON ELECTRIC CO	645	659	3,630	408,207	資本財
ECOLAB INC	307	284	3,322	373,581	素材
FRANKLIN RESOURCES INC	880	955	3,750	421,719	各種金融
WW GRAINGER INC	156	162	3,648	410,150	資本財
GENUINE PARTS CO	370	364	3,549	399,024	小売
ILLINOIS TOOL WORKS	342	293	3,665	412,096	資本財
JOHNSON & JOHNSON	316	291	3,298	370,797	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス
KIMBERLY-CLARK CORP	283	291	3,337	375,258	家庭用品・パーソナル用品
LOWE'S COS INC	469	467	3,355	377,206	小売
LEGGETT & PLATT INC	751	736	3,616	406,609	耐久消費財・アパレル
MCDONALD'S CORP	284	292	3,511	394,833	消費者サービス
S&P GLOBAL INC	346	266	3,201	359,937	各種金融
MEDTRONIC PLC	452	398	3,018	339,409	ヘルスケア機器・サービス
3M CO	212	193	3,337	375,236	資本財
MCCORMICK & CO-NON VTG SHRS	390	353	3,223	362,398	食品・飲料・タバコ
NUCOR CORP	722	695	4,349	489,043	素材
PEPSICO INC	351	309	3,141	353,157	食品・飲料・タバコ
PROCTER & GAMBLE CO/THE	442	394	3,261	366,715	家庭用品・パーソナル用品
PPG INDUSTRIES INC	316	355	3,473	390,549	素材
PENTAIR PLC	625	562	3,255	366,007	資本財
SHERWIN-WILLIAMS CO/THE	119	119	3,256	366,085	素材
STANLEY BLACK & DECKER INC	320	277	3,342	375,842	資本財
AT&T INC	943	900	3,487	392,149	電気通信サービス
SYSCO CORP	782	695	3,723	418,602	食品・生活必需品小売り
VF CORP	560	625	3,573	401,778	耐久消費財・アパレル
WALGREENS BOOTS ALLIANCE INC	445	399	3,356	377,328	食品・生活必需品小売り
WAL-MART STORES INC	521	479	3,398	382,084	食品・生活必需品小売り
CLOROX COMPANY	292	279	3,232	363,431	家庭用品・パーソナル用品
CONSOLIDATED EDISON INC	499	453	3,156	354,896	公益事業
CINTAS CORP	400	310	3,579	402,446	商業・専門サービス
T ROWE PRICE GROUP INC	461	496	3,691	415,042	各種金融
ARCHER-DANIELS-MIDLAND CO	904	780	3,376	379,593	食品・飲料・タバコ
CINCINNATI FINANCIAL CORP	555	461	3,505	394,082	保険

銘柄	株数	株数	当期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	百株	百株	千アメリカドル	千円		
BROWN-FORMAN CORP-CLASS B	383	731	3,352	376,902	食品・飲料・タバコ	
HORMEL FOODS CORP	951	873	3,077	346,040	食品・飲料・タバコ	
ABBVIE INC	582	542	3,267	367,328	医薬品・バイオテクノロジー・ライフサイエンス	
合計	株数・金額 銘柄数<比率>	23,231 49	22,388 49	167,142 —	18,791,854 <96.9%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 邦貨換算金額欄の<>内は、純資産総額に対する各国別株式評価額の比率。

外国投資信託証券

銘柄	口数	口数	当期末		比率	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ)	千口	千口	千アメリカドル	千円	%	
HCP INC	105	101	2,984	335,536	1.7	
合計	口数・金額 銘柄数<比率>	105 1	101 1	2,984 —	335,536 <1.7%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率および合計欄の<>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

○投資信託財産の構成

(2016年11月24日現在)

項目	当期末	
	評価額	比率
株式	千円 18,791,854	% 96.7
投資証券	335,536	1.7
コール・ローン等、その他	305,482	1.6
投資信託財産総額	19,432,872	100.0

(注) 期末における外貨建純資産(19,357,314千円)の投資信託財産総額(19,432,872千円)に対する比率は99.6%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、期末における邦貨換算レートは以下の通りです。

1 アメリカドル=112.43円			
------------------	--	--	--

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2016年11月24日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	19,608,599,249	
コール・ローン等	91,189,127	
株式(評価額)	18,791,854,775	
投資証券(評価額)	335,536,690	
未収入金	349,942,032	
未収配当金	40,076,625	
(B) 負債	217,624,689	
未払金	176,384,580	
未払解約金	41,240,000	
未払利息	109	
(C) 純資産総額(A-B)	19,390,974,560	
元本	13,647,348,420	
次期繰越損益金	5,743,626,140	
(D) 受益権総口数	13,647,348,420口	
1万口当たり基準価額(C/D)	14,209円	

<注記事項>

- ①期首元本額 14,631,556,495円
 期中追加設定元本額 421,609,049円
 期中一部解約元本額 1,405,817,124円
 また、1口当たり純資産額は、期末14,209円です。

②期末における元本の内訳(当親投資信託を投資対象とする投資信託ごとの元本額)

三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替ヘッジなし>	12,472,382,864円
三菱UFJ 米国配当成長株ファンド<為替アクティブヘッジ>	1,174,965,556円
合計	13,647,348,420円

○損益の状況 (2016年5月25日～2016年11月24日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	222,675,494	
受取配当金	222,349,878	
受取利息	370	
その他収益金	348,400	
支払利息	△ 23,154	
(B) 有価証券売買損益	1,075,084,799	
売買益	1,546,855,321	
売買損	△ 471,770,522	
(C) 保管費用等	△ 5,538,713	
(D) 当期損益金(A+B+C)	1,292,221,580	
(E) 前期繰越損益金	4,790,226,485	
(F) 追加信託差損益金	127,870,951	
(G) 解約差損益金	△ 466,692,876	
(H) 計(D+E+F+G)	5,743,626,140	
次期繰越損益金(H)	5,743,626,140	

- (注) (B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。
 (注) (F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。
 (注) (G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。